

# 豊っ子の約束(服装身なり)

令和7年度

豊っ子は、次の服装のきまりにしたがって、華美にならず、清潔で整った身なりで、登下校や学校生活をおくりましょう。また、持ち物を大切にするために、必ず記名しましょう。

## (1) 制服

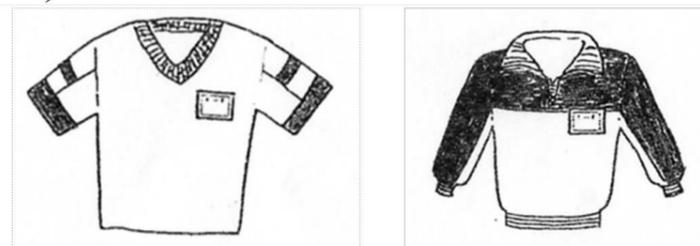
制服	男子	女子
<b>冬服</b> 4月1日 ~ 5月31日 ・ 10月1日 ~ 3月31日	・黒色 折えりの学生服 5つボタン ・黒色 長ズボン または半ズボン	・紺色 セーラー服 ・紺色 ひだ折リスカート ※寒いときは、黒の無地タイツやレギンスをはいてもよい。 または黒色長ズボン ・えんじ色のネクタイ ※服にぬい付けておくか、ホックでとめる。
	※制服の下は、白の襟つきシャツか白のポロシャツを着用する。 ※制服(上着)の下は、体操服を着ない。また、体操服は着てきたり、着て帰ったりしない。 ※5月や10月の気温が高い日は、体調に合わせて夏服でもよい。	
<b>夏服</b> 6月1日 ~ 9月30日	・白色 襟つきシャツ またはポロシャツ (ワンポイントまで) ・黒色 長ズボン または半ズボン	・白色 襟つきシャツ またはポロシャツ (ワンポイントまで) ・紺色 ひだ折リスカート ※ひざ頭が隠れる程度とする。
	※日差しが強いときは、帽子をかぶる。 ※下着は白・黒・紺・グレーを基調としたものを着用する。縞模様や柄物は原則着用しない。	
◎名札をつけないので、制服(上着・ズボン・スカート・ポロシャツなど)自体に必ず名前を記入する。 ◎体育大会や連合体育大会などの練習のため、体操服での登下校をすることもある。(期間については随時連絡)		

## (2) 頭髪など

- 脱色、染髪、**奇抜な髪形**は認めない。**眉を細くするなど、過剰に手を加えない。**
- 前髪は目にかからない程度にする。長いときは、ピンでとめて前髪が垂れないようにする。**
- 後髪は肩にかからない程度にする。**肩にかかる場合はゴム(黒・紺・茶)で結ぶ。

## (3) 体操服

- 本校で定められた体操服。ゼッケンを下図の位置につける。  
(アイロン圧着後、四隅を糸で留める。)



- 冬期の校内の服装は、半袖の体操服の上に寒かったら長袖の体操服を着用する。さらに寒い場合は、制服やジャンパーを重ね着してもよい。
- 長袖のTシャツを着る場合は、長袖の体操服を着用する。
- タイツやレギンスをはいてくる場合は、校内では体操服の長ズボンを着用する。

## (4) 体育用帽子

- 本校で定められた表が白色、裏が赤色の帽子。あごひもを必ずつける。

## (5) ズック

- 外ばき(通学・体育時兼用)・・・運動に適したズック
- 内ばき・・・本校指定のズック  
※右図のように、黒色で学年・組・氏名を書く。



足の甲の部分に書く

## (6) ソックス

- 白・黒・紺・グレーを基調とした無地の物(ワンポイントまで)とする。
- くつをはいて見える長さで、ひざが見えるものとする。**

## (7) 水着

- 華美でないものを着用し、必ず記名する。水泳用帽子にも必ず記名する。

## (8) その他の持ち物について ※持ち物には必ず記名をする。

- かさ 安全に配慮されているもの。
- 体操袋 形はリュック型でも巾着型(ゴムひも不可)でもよい。市販のものでもよい。
- ズック袋 できるだけ、縦長の形で。
- ハンカチ 必ず記名しポケットに入れる。  
※学習に必要なもの以外は持ってこない。  
※ランドセル等には、キーホルダーやお守りなど、**2つまでなら**つけてもよい。  
※使い捨てカイロは、**原則貼れるタイプの物のみ**を使用する。